

ベーシックスクール in 関西 開催報告書

会 期：2019年11月30日（土）～12月1日（日）

会 場：奈良パークホテル 平城の間

参加者

- 受講者：17名（医学生 1名、初期研修医 16名）
- 応援隊：4名
中屋雄一郎（兵庫県立尼崎総合医療センター）
森野由佳梨（和歌山県立医科大学）
井本 和紀（大阪市立大学）
奥田 菜緒（奈良県立医科大学）

プログラム

11月30日（土）

12時15分

受付開始

12時50分

開会式

13時00分～14時20分

「ケーススタディ1」

笠原 敬（奈良県立医科大学）

14時20分～14時30分

休憩

14時30分～15時50分

「ケーススタディ2」

久保健児（日本赤十字社和歌山医療センター）

15時50分～16時00分

休憩

16時00分～17時20分

「ケーススタディ3」

松尾裕央（兵庫県立尼崎総合医療センター）

17時20分～21時00分

休憩・夕食・入浴（夕食はテーブル対抗クイズ大会）

21時00分～22時00分

目からウロコが落ちた症例2019

12月01日（日）

07時30分～

朝食

08時40分～10時00分

「かぜ診療ブラッシュアップ」

山本舜悟（京都市立病院感染症内科）

10時00分～10時10分

休憩

10時10分～11時10分

「研修医が知っておきたいカビの話」

山田康一（大阪市立大学医学部臨床感染制御学）

11時10分～11時20分

休憩

11時20分～12時10分

「感染症専門医のキャリアパス」

長尾美紀（京都大学医学部感染制御学）

12時10分

閉会式

12時30分

解散

スクールの様子



ケーススタディ 1



ケーススタディ 2



ケーススタディ 3



クイズ大会



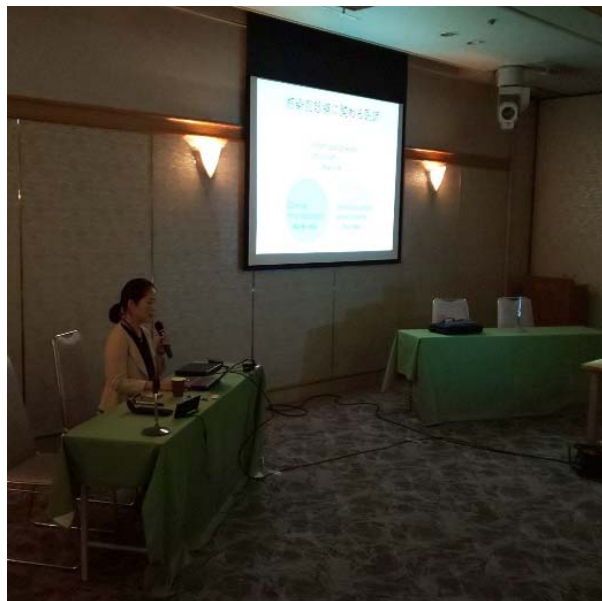
目からウロコが落ちた症例 2019



かぜ診療ブラッシュアップ



研修医が知っておきたいカビの話



感染症専門医のキャリアパス



集合写真

アンケート結果

Q1. プログラムについて

| | 大変良い | 良い | 普通 | 悪い |
|-------------------|------|----|----|----|
| ケーススタディ1 | 14 | 5 | 0 | 0 |
| ケーススタディ2 | 15 | 4 | 0 | 0 |
| ケーススタディ3 | 16 | 3 | 0 | 0 |
| クイズ大会（夕食） | 8 | 3 | 8 | 0 |
| 目からウロコが落ちた症例 2019 | 4 | 12 | 3 | 0 |
| かぜ診療ブラッシュアップ | 14 | 5 | 0 | 0 |
| 研修医が知っておきたいカビの話 | 15 | 4 | 0 | 0 |
| 感染症専門医のキャリアパス | 8 | 7 | 0 | 0 |
| 会場について | 9 | 7 | 1 | 0 |

ご意見

- ケーススタディ1
 - 感受性ちゃんと見ます。
 - グラム染色だけでなく抗菌薬使用歴を掘り下げて薬剤耐性を考えるやり方は新鮮だった。
- ケーススタディ2
 - Tb おそるべし。
 - 肺炎というありふれた感染症への対応について改めて深く考えることができた。
- ケーススタディ3
 - 字が大きく印象に残った。
 - 検査データだけでなくベッドサイドで患者さんを診察し「直感」も診断に資することを学んだ。
- クイズ大会（夕食）
 - 難解であった。資料が欲しかった。
 - 少しレベルが高いと感じた。
 - 難しかったが面白かった。
 - 難しくて手が出なかったが、ちょうどよかった。
 - 難しくついていけなかった。
 - 面白く学ぶことはできたが、問題の難易度が高かった。
- 目からウロコが落ちた症例 2019
 - 難解であった。資料が欲しかった。
 - 少しレベルが高いと感じた。
 - もう少し指導医の先生方と話す時間が欲しかった。
 - ケーススタディ4にしても良いと思う。
 - 少し難しかった。
 - 感染症科の専門の先生が悩むポイントを学ぶことができた。

- かぜ診療ブラッシュアップ
 - 省略された内容があったので、もう少し時間を取ってすべての内容を聞きたかった。
 - かぜの患者さんの希望に沿いながら理論的にどう説明するかを学べた。
- 研修医が知っておきたいカビの話
 - 考える部分は少なかった。
 - 真菌感染症については学ぶ機会自体が少なかったのがためになった。
- 感染症専門医のキャリアパス
 - 感染症専門医の先生と会うこと自体が少ないのでキャリアについて学べてよかった。
- 会場について
 - 温泉が良かった
 - 京都か大阪でも開催してほしい。
 - 温泉に入ることができて良かった。

Q2. ベーシックスクールに参加して

| | はい | いいえ | 不明 |
|--------------------|----|-----|----|
| 1) 感染症への興味が更に強くなった | 18 | 0 | 1 |
| 2) 感染症学会に入会を希望する | 5 | 3 | 10 |

Q3. ベーシックスクールを何でお知りになりましたか。

| 学会ホームページ | 案内状 | 指導医からの紹介 | メーリングリスト | ポスター |
|----------|-----|----------|----------|------|
| 1 | 3 | 9 | 3 | 3 |

Q4. 次回の開催にどのようなことを期待されますか。

- もう少し基本的な部分を教えてほしいと思った。一日目はやや高度であった。
- ケーススタディが多く非常に勉強になったが、症例検討などもあれば知りたいと思った。
- 敗血症診療。
- 菌名、抗菌薬名について詳しくなく、どの抗菌薬がどんな種類の菌に使われているか覚えていないまま参加したので、知らないまま話が進んでいくことに戸惑った。全体的にとっても勉強になり、他病院の研修医と交流できたのも良かった。来年もあれば周りに勧める。
- また参加したい。
- カテ感染、ICUの感染コントロール。
- クイズ大会の難易度はもう少しやさしいほうが良い。

Q5. その他、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にご記入ください。

- とても楽しく学ぶことができた。
- 脳外、救急などに進みたいと考えており、感染症の知識も必ず必要と思い、参加した。専門医もできれば取りたいと感じるスクールだった。